

第12回七飯町地域公共交通活性化協議会 概要

- 1 日時 令和5年3月23日（木）10時00分～10時40分
- 2 場所 七飯町文化センター スペース201（七飯町本町6丁目1番2号）
- 3 出席者 委員総数16名の内13名出席（内3名代理出席）、3名欠席
随行者1名、報道1社、事務局3名
委託事業者2名（日本データサービス株式会社計画調査部 東本部長、中野主任技師）

4 議事

- (1) 七飯町ハイヤー・タクシー運賃負担軽減実証実験について
- (2) 令和5年度収支予算（案）について
- (3) その他

5 内容

区分	内容
1 開会	・会長挨拶 ・欠席委員報告
2 議事	※議事進行は、七飯町地域公共交通活性化協議会規約に基づき、会長である七飯町副町長が行う。 (1) 七飯町ハイヤー・タクシー運賃負担軽減実証実験について ・資料1-1及び資料1-2により、事務局から説明 →次のとおり質疑等有 【委員】 資料1-2について、交付率26.85%ですが、これは当初想定していた交付率より高いとか、少ないとか、予定どおりだとか、どういうお考えでしょうか。 【事務局】 26.85%ですけれども、70歳以上であって、町内に住所があるという方が7,676人となっております。今回、70歳以上で免許がない方が何人いるかというのは、こちらでは把握できなかったもので、7,676人の方全員に対して、町は申請書の送付や事業の案内をかけているところがございます。それもあって、実際の交付率というのが26.85%の2,061人となっておりますけれども、七飯町議会の補正予算として提案した時には、7,676人に43%、これは65歳以上の方で、免許を持っていない方の人数が町で把握できたので、それを基にした推計値として、予算の時は3,300人程度いるのではないかというような推計をさせてもらいました。その3,300人と比較しますと、今回の2,061人というのは、概ね62%程度になっておりますので、多いか少ないかというのは賛否両論あるかもしれませんが、町としては十分出てきている数字なのかと思っております。あとは2,061人というのも、申請期間は3月31日までとなりますが、もう少しここが増えてくるのかなと思います。ただし、例えばですけども、100人、200人単位で増えることはもうないのかなと、ただ町といたしましても、広報だとか様々な周知関係の中では、3月31日まで申請できますよというので何度か説明さ

	<p>せてもらっていますので、もう少し伸びてくるのではないかと考えているところでございます。</p> <p>→その他質疑等無し</p>
	<p>(2) 令和5年度収支予算(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2-1及び資料2-2により、事務局から説明 <p>→質疑等無く承認</p>
	<p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料3(今後のスケジュール) ・本協議会委員の委嘱について <p>以上2点について、事務局から情報提供</p> <p>→次のとおり質疑等有</p> <p>【委員】</p> <p>町民意見交換会について、今の実証実験の関係は周りの方から、かなり評価をされていて、できるだけもっともっと拡大してより良い形でやってもらいたいというのが意見でありますけども、ただ、老人クラブの関係で、いろいろお話をさせてもらいますし、また、他のクラブとか団体の関係で事業、催しをやるという場合にいろいろな開催箇所のところに移動する場合の交通手段というのが、かなり高齢者の間で苦慮しているところです。体が思うようにいかないの、そういう催しなり、会場なりにいろいろな部類に参加はしたいけども、なかなか思うようにいかない状態です。たまたま、今回の実証実験の関係もありましたけれども、まだまだそういう方々がたくさんいまして、いつも会議の中で、なんとかこういう機会があれば、そういう場の中で発言して理解してもらいたいと思うのですが、できれば意見交換会の中であるのであれば、そういう団体、クラブとか少し掘り下げて、こじんまりとした中でも団体クラブを通じて、意見を汲み上げていただきたいとお願いしておきたいと思います。</p> <p>【事務局】</p> <p>最初の冒頭で、評価いただいているというようなお話をいただきましたが、本当にいろいろな意見、評価をいただいていることもあれば、なかなか手厳しい評価もいただいているところがございます。その内容ですが、例えば、この32枚という券の枚数もそうですし、あと期間の設定、2月1日から5月31日まで、もっと券があればいいのにとか、それこそもっと長い期間でやっていただけたら助かるなというのもあります。いろいろな意見をいただいている中で町の方でも、町民意見交換会の中でより深めて、いろいろな意見を聞きながらやっていきたいなと思っております。まずは、今回の実証実験については、5月31日までというところは、今のところ町では変えようと思っていなくて、5月31日までやった上で、その結果を基に、より利便性の高いものを作るためにやらせてもらっているというところでご理解いただければと思いますし、町民意見交換会の重要性というの、我々認識しておりますので、その辺はどういう形式でやるのかだとかは、検討させていただ</p>

いて、協議会の皆様にもお示しできればなと思っところでございます。

【議長】

今の説明に補足させていただきますが、実証実験をやっていて、いろいろな方からのご意見等を、個別に町の方で内容を確認してございます。そのようなものも含めて、検討していきますが、今後についても、広報なえやホームページを通じて町民の皆様にも、どうでしょうこういう形のものでやらせていただきますが、こういう意見等ありますかという形で広く意見を受けるような形については可能だと思いますので、そのような中で進めさせていただきたいと思っところでございます。各団体から、もし4か所の意見交換会の他に直接説明をいただきたいというのがもしございましたら、遠慮なく言っただけければ、そのような中でまた対応させていただきますと思っところでございますので、ご理解をお願いしたいと思っところでございます。

【委員】

今の実証実験について、すごく利便性があっていいよねという意見も実際乗っっている方からいただっています。この実証実験は5月までで期限が切れますよね、その後どうするのという部分を、集計してどうのこうのという、その間隔があまりに空き過ぎると、せっかく慣れたものがまたできなくなっっていく。そのところ、どのようにスピード感を上げて、次の政策でやっていきますよというのをやっぱり出っして貰っわないと大変ではないのかなと思っます。要するにせっかくそうやって慣れ親しんできて、例えば、乗り合っすることについて勉強して、500円の券を3人で乗ったら1, 500円まで使えるとかできるようになっしたのであれば、やっぱりそこを次の段階に上げていくということを協議会で討論していただきたいと思っています。

【事務局】

タクシーの助成事業について、大変ご好評いただっているという声をいただっっております。また、たくさんのご批判の声もいただっっております。中でも、5月で終わるのであれば意味がないのではという声もいただっっております。とはいえ、実証実験としてやってございますので、使わっれているルートであるとか、時間帯であるとか、やはりしっかり集計をさせていただいて、その後やる政策に活かして行くということは、それがまさに実証実験をやる意味でござっますし、そのためにやっっているものでござっますので、なるべくスピード感を持って進めてまいりたいと思っますけども、やはり若干集計をして次に検討させていただくという時間がどうしても必要になるということをご理解をいただきまして、できる限りスピード感を持って取り組ませさせていただきたいということでお答えをさせていただきたいと思っます。

【議長】

どの方法が正しいかというのは、結論がなかなか出ないといっしょうか、より良いものといっものを、七飯町全体でこうやりますよというよりも、ある程度地域ごとだとか、そういう部分についても、分けながらやらざるを得ないだろうと思っ

	<p>てございます。ただし、タクシーだけじゃなくて、やっぱりバスだとか鉄道もござい ますので、そういった連携がとれるかとれないか、そういう七飯町にあった地域 交通、どれが正しいのかというのを実証実験の結果を踏まえて、検討させていただ いて、スピード感を持って対応させていただくというようなことでございます。次 回、協議会は5月の予定でございますが、その段階で大体実証実験の話がまた詳し くお話しできるのではないかなと思っておりますけれども、それを踏まえてスピ ード感を持って、9月以降までに方向が定められるのであれば、改めて第2回の実 証実験という形で踏み出すことも可能だと思っておりますので、今しばらくお時間を いただきたいなと思っております。</p> <p>→その他質疑等無し</p>
4 閉会	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局から次回開催について令和5年5月頃を予定